

平成 20 年度
慢性期入院医療の包括評価に関する調査 集計結果

コスト調査
《再提出》

- 第3回分科会（平成 21 年 7 月 8 日開催）の際、コスト調査の集計結果を提出した。
その際、経年比較が可能な群として、平成 18 年度と平成 20 年度の両方の調査に
共通して参加した 10 病院（以下、「共通病院」という。）のデータを提示した。
- その際の資料において、費用の推計は共通 10 病院のデータを正しく用いていたが、
収入の推計については 66 病院（レセプト調査を実施した全病院）のデータを用い
ていた。
- この点に関し、第 5 回分科会（平成 21 年 8 月 10 日開催）において「収入の推計
についても共通病院のデータを用いるべき」との指摘があったため、当該データ
を差し替えて集計結果を再提出する。

**平成20年度慢性期入院医療の包括評価に関する調査
《コスト調査(病院) 集計結果》**

1 医療療養病棟における患者 1 人当たり費用の算定

コスト調査結果に基づき、医業費用の各費目(給与費、材料費、委託費等)を「階梯式配賦」により病棟別費用として算定し、その後、当該病棟の延べ患者数で除して患者別1人当たり費用を求めた。

■医療療養病棟(平成20年度及び平成18年度共通10病院)における患者 1 人1日当たり費用

【図表1】

(単位:円／人)

調査年度	人件費	材料費	委託費	設備 関係費	研究 研修費	経費	その他	合計費用
平成20年度	9,780	2,068	1,451	2,492	32	1,803	214	17,840
	54.8%	11.6%	8.1%	14.0%	0.2%	10.1%	1.2%	100.0 %
平成18年度	8,675	1,471	2,267	2,652	75	1,778	200	17,118
	50.7%	8.6%	13.2%	15.5%	0.4%	10.4%	1.2%	100.0 %

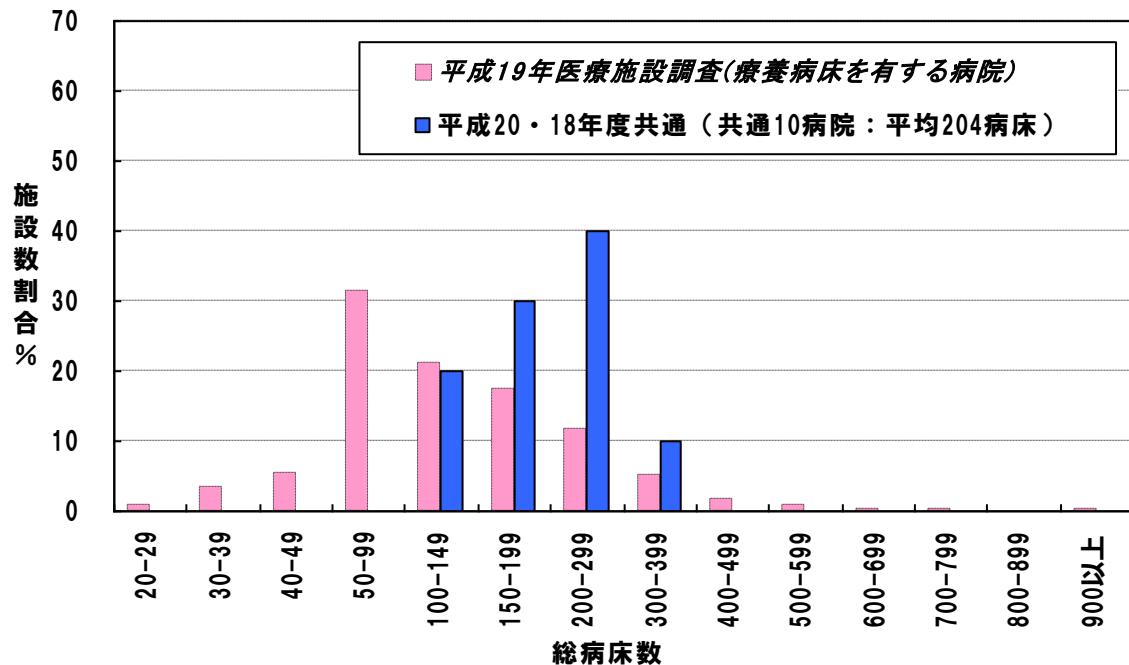
※ 平成18年度及び平成20年度の「コスト調査」に共通する 10 病院を比較対象とした。

※ 平成 18 年度は平成 18 年 11 月 1 ヶ月のデータ、平成 20 年度は平成 20 年 10 月 1 ヶ月のデータに基づくもの。

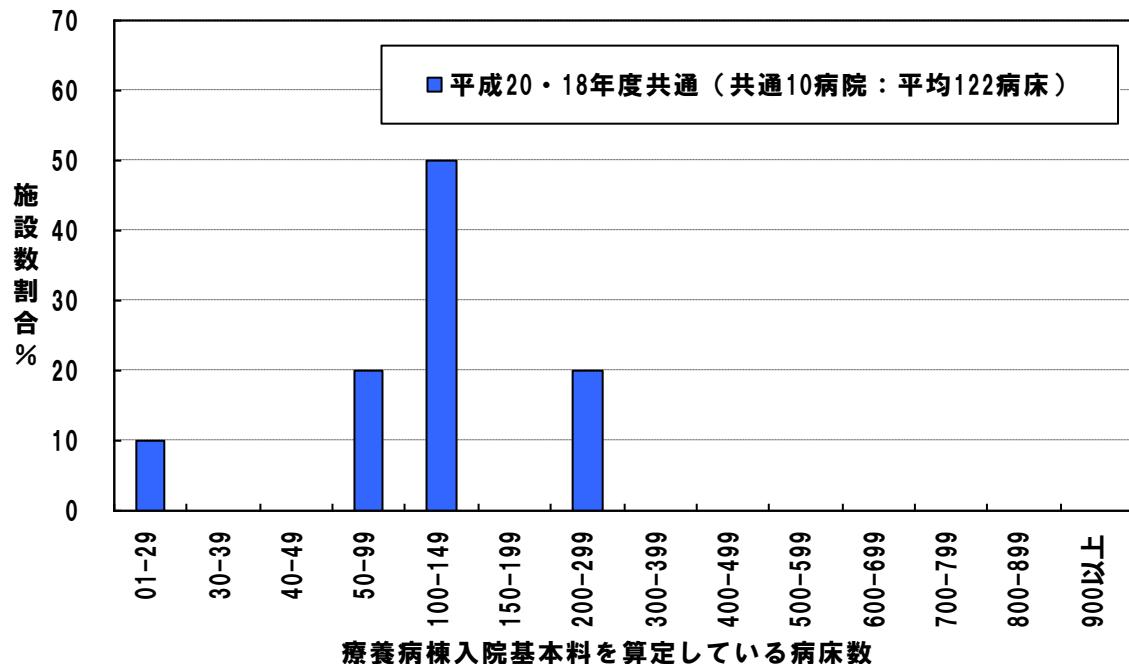
<備考>

- ・「人件費」: 紙料、賞与、賞与引当金繰入額、退職給与費用など(病院長、役員含む)
- ・「材料費」: 医薬品費、診療材料費、医療消耗器具備品費、給食用材料費
- ・「委託費」: 検査委託費、給食委託費、寝具委託費など
- ・「設備関係費」: 減価償却費、地代家賃、修繕費など
- ・「研究研修費」: 研究費、研修費
- ・「経費」: 光熱水費、福利厚生費、旅費交通費、職員被服費、通信費など
- ・「その他」: 控除対象外消費税等負担額、本部費配賦額

■(参考)コスト調査対象病院の総病床規模別施設数割合 [図表2]
(平成20年度及び平成18年度共通10病院)



■(参考)コスト調査対象病院の療養病棟病床規模別施設数割合 [図表3]
(平成20年度及び平成18年度共通10病院)



2 職種別人事費重み付けケア時間の算定

職種別直接ケア時間(平成18年度)に職種別の賃金の相対比(平成20年度、平成18年度)をそれぞれ乗じて職種別人事費の重み付けケア時間を算出した。

■職種別直接ケア時間(平成18年度調査) 【図表4】

患者分類	平成18年度						(参考) リハス タッフ	
	合計	患者1人1日当たり職種別直接ケア時間(分)						
		医師	看護師	准看護師	看護補助者	その他職種		
医療3・ADL3	207.9	7.8	63.5	60.4	67.4	8.9	6.2	
医療3・ADL2	200.0	7.5	61.2	47.0	75.2	9.0	7.3	
医療3・ADL1	131.8	6.0	36.6	29.0	52.1	8.1	6.7	
医療2・ADL3	174.3	4.4	49.3	44.1	69.9	6.7	8.7	
医療2・ADL2	167.4	4.4	38.8	32.3	84.0	7.9	20.3	
医療2・ADL1	118.5	4.9	29.9	25.6	48.9	9.2	14.6	
医療1・ADL3	169.0	3.9	41.3	37.7	79.5	6.6	9.7	
医療1・ADL2	143.7	3.9	33.1	23.4	75.6	7.7	20.0	
医療1・ADL1	99.6	3.7	23.9	18.5	46.3	7.2	16.6	
全体	162.5	5.0	43.8	38.1	67.9	7.7	12.3	

■職種別賃金(平成20年度調査、平成18年度調査) 【図表5】

職種	平成20年度調査		平成18年度調査	
	賃金 (円/時間)	相対比	賃金 (円/時間)	相対比
医師	7,741円	2.62	7,601円	2.89
看護師	2,959円	1.00	2,628円	1.00
准看護師	2,770円	0.94	2,364円	0.90
看護補助者	1,461円	0.49	1,359円	0.52
リハスタッフ(PT、OT、ST)	2,416円	0.82	1,650円	0.63
その他職種(MSW、薬剤師、栄養士、他)	2,109円	0.71	1,983円	0.75

※ 職種別人事費については、一般病床を有しない平成20年度、平成18年度に共通する5病院に基づいて算定を行った。

※ 平成18年度は平成18年11月1ヶ月のデータ、平成20年度は平成20年10月1ヶ月のデータに基づくもの。

■職種別人件費重み付けケア時間(平成20年度調査・平成18年度調査)

【図表6】

	平成 20 年度調査				平成 18 年度調査				単位：分
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	
ADL区分3	130.8	141.3	180.0	151.8	132.6	142.8	181.9	153.5	
ADL区分2	108.1	127.7	168.5	124.6	110.4	130.0	171.0	127.0	
ADL区分1	78.8	97.4	111.0	89.1	80.5	99.4	113.2	90.9	
計	103.4	129.9	173.5	131.4	105.3	131.6	175.5	133.3	

■ケースミックス値の算定

【図表7】

	平成 20 年度調査				平成 18 年度調査				
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	
ADL区分3	0.995	1.075	1.369	1.155	0.994	1.071	1.364	1.151	
ADL区分2	0.822	0.972	1.282	0.948	0.828	0.975	1.282	0.952	
ADL区分1	0.599	0.741	0.845	0.678	0.604	0.745	0.849	0.682	
計	0.786	0.988	1.320	1.000	0.790	0.987	1.316	1.000	

※ 職種別人件費重み付けケア時間の平均値を1.0とした場合の患者分類毎の職種別人件費重み付けケア時間の相対値をケースミックス値とした。

3 患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用の推計

医療療養病棟における1患者当りの費用を、患者の状態に応じて変動する変動費(人件費、材料費)と、患者の状態に係らず一定である固定費(委託費、設備関係費、経費等)とに分け、患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用を推計した。

人件費は、「重み付けケア時間算出対象人件費」と「リハスタッフの人件費」、「その他の人件費」の和として算出している。このうち、「その他人件費」については、平成18年度調査と同様に、患者分類に応じて変動する人件費と仮定して配賦した場合(「費用差最大」と、患者分類と無関係に必要な人件費と仮定して配賦し場合(「費用差最小」)の2通りで推計した。

なお、「その他人件費」には、「重み付けケア時間算出対象人件費」の対象となる医師・看護師・看護補助者・薬剤師・MSW等の間接業務(直接ケア以外の業務)部分の人件費、中央診療部門の医療技術員の人件費、事務職員の人件費、技能労務員の人件費などが含まれる。

■医療療養病棟における患者1人1日当り費用推計(平均)

【図表8】

費用内訳	平成 20 年度		平成 18 年度	
	1日当たり費用 (円)	構成比%	1日当たり費用 (円)	構成比%
変動費用	11,848	66.4%	10,146	59.3%
人件費	重み付けケア時間算出対象人件費	6,483	36.3%	5,839
	リハスタッフの人件費	494	2.8%	337
	その他人件費	2,803	15.7%	2,499
材料費	患者特性調査より算出した薬剤費	586	3.3%	586
	患者特性調査より算出した特定保険医療材料費	146	0.8%	146
	その他薬剤費(管理・消毒用薬品費等)	454	2.5%	152
	その他材料費(給食材料費、医療消耗器具備品費等)	882	4.9%	587
固定費用(委託費、設備関係費、経費等)	5,992	33.6%	6,972	40.7%
全 体	17,840	100.0%	17,118	100.0%

- ※ 重み付けケア時間算出対象人件費は、医師、看護師、准看護師、看護補助者、薬剤師、MSW 等の人件費とした(職種別ケア時間に職種別賃金をそれぞれ乗じて算出した)。
- ※ リハスタッフの人件費は、PT、OT、STの人件費とした(職種別ケア時間に職種別賃金を乗じて算出した)。
- ※ その他人件費は、「コスト調査」より把握された人件費全体から上記二つの人件費を除いた費用とした。
- ※ 患者特性調査より算出した薬剤費は、「患者特性調査」から算出した。平成 20 年度では、平成18年度「患者特性調査」から算出したものを平成20年度「レセプト調査(病院)」の患者分類別(9区分)患者構成比で調整して算出した。
- ※ 患者特性調査より算出した特定保険医療材料費は、「患者特性調査」から算出した。平成 20 年度では、平成 18 年度「患者特性調査」から算出したものを平成20年度「レセプト調査(病院)」の患者分類別(9区分)患者構成比で調整して算出した。
- ※ その他薬剤費は、「コスト調査」より把握された医薬品費全体から「患者特性調査より算出した薬剤費」を除いた費用とした(管理・消毒用薬品費等に相当)。
- ※ その他材料費は、「コスト調査」より把握された医薬材料費全体から「患者特性調査より算出した特定保険医療材料費」を除いた費用とした(医療消耗器具備品費や給食材料費等)。
- ※ 固定費用は、委託費や設備関係費、経費など「コスト調査」より把握された固定的費用とした。

■患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用(費用差最大の場合)

【図表9】

単位：円

	平成 20 年度調査				平成 18 年度調査			
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計
ADL区分3	17,249	18,276	21,907	19,255	16,627	17,500	20,772	18,390
ADL区分2	16,061	17,781	21,134	17,486	15,522	17,020	20,117	16,783
ADL区分1	13,856	15,412	17,054	14,752	13,560	14,945	16,488	14,363
計	15,564	17,625	21,457	17,840	15,093	16,909	20,379	17,118

※ 「費用差最大」は、「その他人件費」を患者分類の状態に応じて変化する人件費とした場合の費用である。

■患者分類(9区分)毎の患者1人1日当り費用(費用差最小の場合)

【図表10】

単位：円

	平成 20 年度調査				平成 18 年度調査			
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	計
ADL区分3	17,264	18,066	20,872	18,821	16,641	17,323	19,862	18,012
ADL区分2	16,559	17,861	20,345	17,631	15,952	17,081	19,412	16,902
ADL区分1	14,979	16,138	17,490	15,655	14,550	15,581	16,866	15,157
計	16,162	17,659	20,560	17,840	15,618	16,941	19,588	17,118

※ 「費用差最小」は、「その他人件費」をどの患者分類にも等しく按分した場合の費用である。

4 患者分類(9区分)毎の収入の推計

医療療養病床の患者分類毎の収入(【図表11】)は、療養病棟入院基本料の所定点数(【図表12】)に、平成20年度レセプト調査から推計した入院基本料以外の収入(【図表13】)を加えて算出した。

■患者分類(9区分)毎の収入推計

【図表11】

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	14,377	18,727		13,684	18,274	
ADL区分2		13,027	22,617		12,474	22,234
ADL区分1			17,507			17,034

※ 平成 20 年度調査時における入院基本料以外の収入は一律 5,527 円とした(平成 20 年度レセプト調査より)。

※ 平成 20 年度調査時の入院基本料以外の収入 5,527 円の内訳は、入院基本料等加算 1,608 円、出来高部分 625 円、リハビリテーション 1,374 円、入院時食事療養費 1,920 円である。

※ 平成 18 年度調査時における入院基本料以外の収入は一律 4,834 円とした(平成 18 年度レセプト調査より)。

※ 平成 18 年度調査時の入院基本料以外の収入 4,834 円の内訳は、入院基本料等加算 1,463 円、出来高部分 572 円、リハビリテーション 879 円、入院時食事療養費 1,920 円である。

■患者分類(9区分)毎の入院基本料(療養病棟入院基本料の所定点数)

【図表12】

単位: 円

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	8,850 (入院基本料D)	13,200 (入院基本料B)		8,850	13,440	
ADL区分2		7,500 (入院基本料E)	17,090 (入院基本料A)		7,640	17,400
ADL区分1			11,980 (入院基本料C)			12,200

■(参照)医療療養病棟における患者1人1日当たり収入金額(レセプト調査より)

【図表13】

単位: 円

	入院基本 料	入院基本 料等加算	出来高 部分	リハビリテ ーション等	レセプト 請求金額	入院時食事療 養費を加えた 場合の収入
平成 20 年度調査 (10 病院)	13,431	1,608	625	1,374	17,037	18,957
平成 18 年度調査 (10 病院)	13,756	1,463	572	879	16,670	18,590

※ 入院時食事療養費は、1食につき 640 円とし、1 日当たり 1,920 円とした。

※ 上記の収入には、差額ベッド代などの収入は含まれていない。

5 患者分類(9区分)毎の収入・費用差

レセプト調査を用いて推計した「収入」から、コスト調査を用いて算出した「費用」を差し引いて、収入・費用差を算出した。但し、「収入」の推計においては患者分類毎の相違を考慮していないことに留意する必要がある。

■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最大の場合)…図表9と図表11の差

【図表14】

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時			単位：円
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	
ADL区分3	-2,872	451	710	-2,944	775	1,463	
ADL区分2	-3,034	946	1,483	-3,049	1,255	2,118	
ADL区分1	-829	2,095	5,563	-1,086	2,089	5,746	

※ 「費用差最大」は、「その他人件費」を患者分類の状態に応じて変化する人件費とした場合の費用である。

■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最小の場合)…図表10と図表11の差

【図表15】

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時			単位：円
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	
ADL区分3	-2,887	661	1,745	-2,958	952	2,373	
ADL区分2	-3,532	866	2,272	-3,478	1,194	2,823	
ADL区分1	-1,952	1,369	5,127	-2,076	1,453	5,368	

※ 「費用差最小」は、「その他人件費」をどの患者分類にも等しく按分した場合の費用である。